

在宅療養区民啓発ガイドブックについて

1 目的

「病院から退院するとき」や「自宅で療養を続けるとき」に役立つ情報等および「現在健康である人ができる限り健康でいられるための予防に関する内容」を掲載したガイドブックを発行し、在宅療養に対する理解促進を図ることで区民が在宅で安心して過ごすことができるようにする。

2 対象となる読み手

つぎの(1)～(3)に該当する区民

- (1) 病院から在宅療養へ移行する方
- (2) 在宅療養中の方
- (3) 将来的に在宅療養の可能性のある方（現在健康である方）

3 ガイドブックの規格等（案）

- (1) 規格
A4判・40ページ、オールカラー
- (2) 発行部数
30,000部
- (3) 配布先
ア 区立施設（特に高齢者向け施設）等
イ 医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、区内病院
ウ 町会・自治会（回覧）

4 ガイドブック案

別紙1のとおり

5 本日意見交換をしていただきたい内容

区民の方々が本ガイドブックの中で“求める情報（知りたいこと）”について、改めて委員の皆様からご意見をいただきたい（別紙2）。

6 今後のスケジュール（予定）

年度	時期	作業内容等
27 年度	本日	専門部会に進捗状況を報告
	5月	テキスト内容およびレイアウト等の修正
	6月	① 印刷業者を入れてレイアウト等の調整 ② 専門部会に進捗状況を報告
	7～8月	各関係機関への校正依頼
	8月	専門部会に最終版を提示 ⇒ 最終版の確定
	9月	印刷
	10月	発行